

地域おこし協力隊活動報告書

活動団体	南九州市茶業振興会
役職	
氏名	窪 拓摩
着任日	令和3年2月1日

活動月	令和5年4月(着任2年3ヶ月)
主な活動	1. 新茶イベントに向けた外部連携の取組について 2. どんどん！鹿児島展にて知覧新茶をいち早くPR 3. 南薩エリアの学生と知覧茶ブランディング強化

1. 新茶イベントに向けた外部連携の取組について



写真:(左)オンライン新茶イベント案内書 / (右)指宿白水館様でのGW新茶イベント

毎年のことながら新年度と新茶最盛期のタイミングが見事に重なっており、全国/県茶品評会用の茶の摘採補助や茶工場補助などの現場作業に加え、全国に知覧茶を知っていただくための知覧茶オンラインイベントの告知や新茶一煎パックの発送作業業務、さらには本年から初の開催で取組を強化している、指宿白水館様での新茶イベントの企画打ち合わせなど、非常に慌ただしく時間がいくらあっても足りない月となっています。

それだけ、知覧茶ブランドに対し興味を持っていただいている証拠でもあり、現場が忙しいという理由で今まではしっかりと向き合えていなかった部分を、協力隊として拾い上げ連携をとっている状況でございます。

SNS発信を活用したオンラインイベントでは、八十八夜の日到他産地ではお茶摘みがされる中、知覧茶は既に新茶が出来上がっており、それをイベント当日までに全国発送し、画面越しに新茶で乾杯ができるなどの強みを生かした紹介をしております。

地域おこし協力隊活動報告書

また、当市の茶業だけでなく、広く鹿児島県全体でも茶に親しみを持っていただこうと、志布志市と霧島市の茶業関係者にご協力をいただき、各エリアの紹介や産地情報、新茶のできなどを、対話形式で全国へ発信する予定で進めております。

指宿白水館様でのGW期間中のイベントでは、地元指宿商業高校の生徒や先生のご協力のもと、知覧新茶のふるまいやお茶請けのかからん団子の提供、そして南九州市で活躍をされているスイーツのお店2店舗にブース出店をしていただき、PR活動を実施予定となっております。実施した各イベントの詳細につきましては、次月の報告にて記載させていただきます。

2. どんどん！鹿児島展にて知覧新茶をいち早くPR

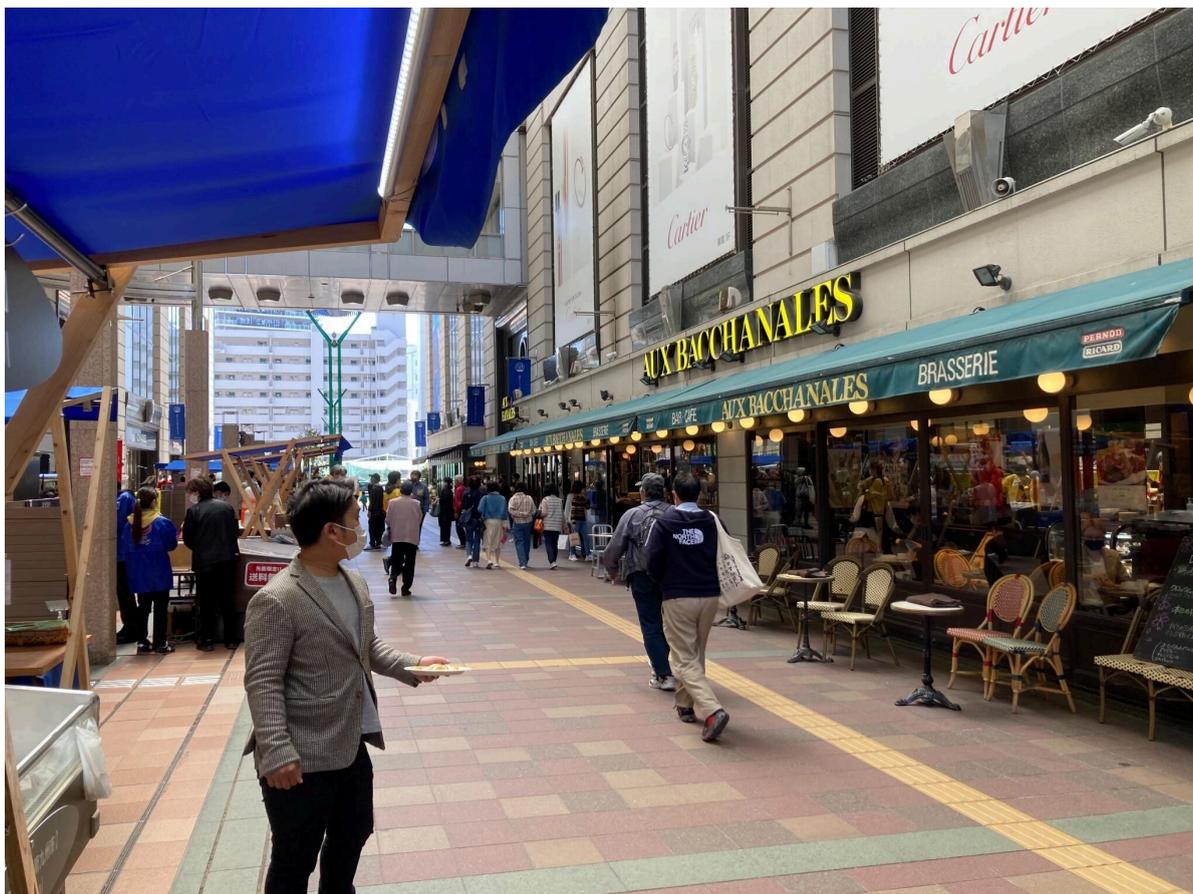


写真:大丸天神前 広場にて県内各地のPRブースが出店

<https://www.daimaru-fukuoka.jp/kyushutankentai/activity/detail/?cd=000194>

大丸博多天神店様で今年で第二回目となる、どんどん！鹿児島展開催の別会場として、パサージュ広場での鹿児島県内各市町村ブース出店でのPR活動に、はじめて出店希望をだし参加してまいりました。特に鹿児島の食材が美味しいと、道行く方々が足を止め試食や購入などをしていただきます。

私は、イベント開催前日にギリギリ製造が間に合った知覧茶の新茶を手で運び、イベント期間中、袋詰めしてまもない今年できたての新茶をPRしたところ、通常であれば店頭と並ぶのがGW前後になるはずなのに、もう新茶があるの？といった具合に、お茶好きを中心にブースに足を運んでいただき、購入につながる良いアプローチができました。

地域おこし協力隊活動報告書

百貨店の常連のような方々がいらっしゃる一方、インバウンドの影響を強く受け、アジア系の海外旅行客も多く見受けられました。

煎茶を試飲していただいた印象は、大きく好きか嫌いかに別れ、茶に砂糖を入れ常日頃から飲まれているエリアだと、茶の青っぼさや渋みが苦手というコメントもいただき、非常に勉強になりました。

3. 南薩エリアの学生と知覧茶ブランディング強化



写真: 指宿商業高校ICP(ちやいっぺプロジェクト)の三年生へお茶授業
<https://www.bs4.jp/mousou-train/articles/vfxhhcopeodvkp6e.html>

南九州市という枠から少し離れ、お隣の指宿市にある指宿商業高校の新三年生から選ばれるICPメンバーを中心とした方々へ、当月お茶授業を実施しました。指宿商業高校の方々は、非常に知覧茶PRを活発的に実施いただいております。先述の指宿白水館様GWイベント時にも、お茶娘として駆けつけていただくなど、今後も知覧茶ブランディング活動の取組ができればと考えております。



その他、下旬に開催した大野岳での新茶贈呈式では、指宿市の旅館組合の方々や市長など関係各所の皆様にご参加いただき、テレビ取材からの放送され知覧茶PRができております。

以上簡単ではございますが、当月の報告といたします。